

2018年3月期第2四半期決算概況（参考資料）

2017年11月8日

ニチハ株式会社  
（コード番号7943、東証・名証第一部）

1. 2018年3月期第2四半期業績

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	2017年3月期 第2四半期 累計実績	2018年3月期 第2四半期 累計期初予想	2018年3月期 第2四半期 累計実績	前年同期比 増減		期初予想比 増減	
				金額	率%	金額	率%
				売上高	57,008	57,600	56,854
営業利益	6,191	6,500	6,681	489	7.9	181	2.8
経常利益	5,874	6,600	6,841	966	16.5	241	3.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,100	4,500	5,006	906	22.1	506	11.3

(注) 期初予想: 本年5月10日発表の期初予想

(2) 連結業績の説明

① 市場環境等

当社グループ主力製品の窯業系外装材の主要マーケットである新設住宅着工戸数は、貸家を中心に第2四半期から減少傾向が見られ、当上半期は全体で497千戸と前年同期比0.7%の減少、当社グループ事業との関係が特に強い戸建て住宅に限っては同1.6%の減少となり、市場はやや弱含みに推移しました。

一方で、同期間の窯業系外装材の業界全体の国内販売数量については、戸建て着工と数カ月のタイムラグがあるため、前年同期に比し2.3%(JIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準)の増加となりました。

② 売上高

国内事業が販売数量の減少により微減収となったほか、米国窯業系外装材事業も商流再編の過渡期にあたり一時的に減収となったことから、全体の売上高は568億54百万円と前年同期比1億53百万円(0.3%)の微減収となりました。

③ 損益

国内外装材事業は減収となったものの、前期に大きく減少していた在庫水準を増産により回復させた効果や合理化などにより増益となったうえ、海外窯業系外装材事業は減収分を生産性向上を主因とした利益率改善で吸収し増益となったことから、営業利益は66億81百万円と前年同期比4億89百万円(7.9%)の増益、経常利益は前年同期に計上した為替差損が大幅に減少したことも加わり68億41百万円と同9億66百万円(16.5%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に計上した減損損失がなくなったこともあり、50億6百万円と同9億6百万円(22.1%)の増益となりました。

④ 配当

中間配当金につきましては、本年5月10日発表の期初予想のとおり、前年同期から6.5円増配の1株あたり普通配当27.5円とさせていただきます。

2. 2018年3月期通期業績予想

(1) 連結業績 (百万円未満切捨)

	上期 実績			通期 予想		
	前年同期比			前期比		
	金額	率%		金額	率%	
売上高	56,854	△153	△0.3	119,000	784	0.7
営業利益	6,681	489	7.9	13,800	966	7.5
経常利益	6,841	966	16.5	14,000	882	6.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,006	906	22.1	10,000	405	4.2
1株当たり 配当金	27.5円	6.5円	-	55円	3円	-

(2) 連結業績予想の説明

2018年3月期の通期の業績予想につきましては、本年5月10日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

売上高は 1,190億円と前期比0.7%の増収を、営業利益は 138億円と前期比7.5%、経常利益は 140億円と同6.7%、親会社株主に帰属する当期純利益は100億円と同4.2%のそれぞれ増益を予想しております。

(3) 配当

当期の期末配当予想につきましては、連結業績における親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想のとおり100億円と見込まれることから、1株当たり27.5円を予想しております。これにより、第2四半期末の中間配当金27.5円と合わせ、通期では合計55円と前期から3円の増配を予想しております。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円未満切捨)

セグメント区分	実績	上期		予想	通期	
		前年同期比			前期比	
		金額	率 %		金額	率 %
外装材事業	51,842	△ 269	△ 0.5	108,800	751	0.7
国内 (注1)	45,776	△ 121	△ 0.3	93,800	279	0.3
米国	6,066	△ 149	△ 2.4	15,000	472	3.2
(百万US\$)	( 54.1 )	( △ 6.1 )	( △ 10.2 )	( 136.4 )	( 11.7 )	( 9.4 )
その他(注2)	5,012	116	2.4	10,200	34	0.3
合計	56,854	△ 153	△ 0.3	119,000	784	0.7

(注) 1. 国内外装材には、日本からの米国以外への輸出及び中国事業など、少額の海外売上を含む。

2. その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業。

(2) 市場環境

① 新設住宅着工戸数

(千戸、( )内は前年同期比増減率%)

		上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
新設住宅着工	2016年度	247	253	500	251	223	474	974
		( 4.9 )	( 7.1 )	( 6.0 )	( 7.9 )	( 3.2 )	( 5.6 )	( 5.8 )
ウチ一戸建	2016年度	109	115	224	112	97	209	433
		( 3.9 )	( 5.4 )	( 4.7 )	( 4.7 )	( 0.4 )	( 2.6 )	( 3.7 )
	2017年度	110	110	220	-	-	-	-
		( 0.9 )	( △ 4.0 )	( △ 1.6 )				

② 日本窯業外装材協会 窯業系外装材販売数量

(千坪、( )内は前年同期比増減率%)

		上期			下期			年間計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
業界全体	2016年度	7,700	8,174	15,874	8,645	8,267	16,912	32,786
		( 3.0 )	( 5.1 )	( 4.1 )	( 3.3 )	( 4.3 )	( 3.8 )	( 3.9 )
ウチ当社	2016年度	3,777	3,969	7,746	4,087	3,954	8,041	15,787
		( 7.2 )	( 6.3 )	( 6.7 )	( 1.4 )	( 1.4 )	( 1.4 )	( 3.9 )
	当社シェア	49.1%	48.6%	48.8%	47.3%	47.8%	47.5%	48.2%
	2017年度	3,756	3,817	7,573	-	-	-	-
		( △ 0.6 )	( △ 3.8 )	( △ 2.2 )				
	当社シェア	46.7%	46.5%	46.6%				

(注) 販売数量はJIS規格の改正に伴い2009年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準